

情報通信企業に

1千万円を投資

京都市支援ファンド

フューチャーベンチャーキャピタルや地域金融機関などをつくる京都市スタートアップ支援ファンドは、情報通信ベンチャーのテクサー(京都市下京区)に約1千万円をこのほど投資した。同ファンドの投資先は8社目。同社は2016年の設立。衛星利用測位システム(GPS)が使えない屋内に対応した位置案内システムや、データ処理と通信機能を備えたセンサーなどを手がける。

(高野英明)